

# [第30回] クイズ チャレンジ!!



琵琶湖文化館の収藏品の中から、あるいは知っているようで知らない文化財のことについて、あれこれクイズにしてみました。さあ、答えがわかるかな？気軽にチャレンジしてみよう！

## 問題 79

皆さんは、黒川翠山（1882-1944）という名前をご存じでしょうか。明治から昭和にかけて活躍した写真家で、主にガラス乾板で撮影し、風景や建物などの作品を数多くのこした人物です。



こちらの写真は当館が収蔵するコレクションのうち、アルバムに収められた写真で、モデルのモガ（モダンガール）たちが琵琶湖クルーズを楽しむ様子が写されています。

では問題です。 **？** の写真 で、モガたちはいったい何をしているのでしょうか？他の写真をヒントにお考えください。



(本館蔵) アルバムより

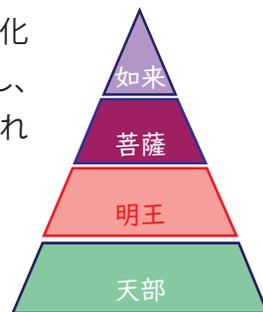


ヒント：[  収藏品紹介 < 歴史資料など < 黒川翠山写真コレクション ]

## 問題 80

明王は、古代インドの神を取り入れた密教独特のほとけさまで、大日如来の化身とされています。如来や菩薩（※馬頭観音を除く）が穏やかな表情であるのに対し、明王の顔は怒りに燃えた憤怒相で、一切の煩惱を焼き尽くす大慈悲のあらわれである火炎光背を背負っています。

明王を代表するリーダー的存在にあたるのは、不動明王です。彫刻にあらわされる不動明王は、他の明王たちとは異なり、一般的に「不動明王だけはこの形」という体の部位があります。さて、それはいったい、体のどの部分でしょうか？次の中からお選びください。



不動明王



- ① 顔が1つ
- ② 腕が2本
- ③ 足が2本

えっ?! 当たり前??  
いえいえ、他の明王たちの特徴がスゴイんです!



滋賀県立 琵琶湖文化館

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜地先  
TEL / 077-522-8179 FAX / 077-522-9634  
E-mail / biwakobunkakan@yacht.ocn.ne.jp  
ウェブサイト / http://www.biwakobunkakan.jp

クイズの答えは、裏面に豆知識と一緒に掲載しています。当館のウェブサイトでは、様々なクイズを随時更新しています。答えのヒントとなる「滋賀県の指定文化財」や「収藏品紹介」などのページもご覧いただけますので是非チェックしてみてくださいね。



[第30回] クイズチャレンジ!!



【解答編】

答え 79

正解【都久夫須麻神社で土器（かわらけ）投げをしているところ】



ガラス乾板より  
左) 比叡山横川中堂  
右) 瀬田川畔  
下) 無動寺峠籠かき  
(本館蔵)



当館の黒川翠山写真コレクションには、アルバムのほかに滋賀県内の風景などを撮影したガラス乾板や絵葉書があります。モノクロの写真は当時の記録を色濃く残し、その場の空気感までもが伝わってくるかのようです。

翠山が残したガラス乾板は、当館をはじめ、金閣寺、平安神宮、京都府立京都学・歴史館、京都市歴史資料館、静岡県立美術館、東京都写真美術館などに寄贈され、大切に保存されています。

🔍 収蔵品紹介 < 歴史資料など > 黒川翠山写真コレクション

答え 80

正解：【② 腕が2本】

単独でも信仰を集める不動明王ですが、時には金剛夜叉明王・降三世明王・軍荼利明王・大威徳明王と5体集まって「五大明王」として安置されることがあります。それぞれの特徴は…なんて個性的！

方位	明王の名称	顔	腕	足
中央	不動(ふどう)明王 髪は束ねて左側に垂らす(索髪)。右手に剣、左手に剣索を持つ。	1面	2本	2本
北	金剛夜叉(こんごうやしや)明王 中央の顔には眼が5つ。右手(胸の前)に金剛杵を持つ。	3面	6本	2本
東	降三世(ごうざんぜ)明王 不動明王に次ぐNo. 2。足下に大自在天と烏摩妃を踏みつける。	3面または4面	8本	2本
南	軍荼利(ぐんだり)明王 髪は逆立つ怒髪、両手を胸で交差させ、手足にへびが巻き付いていることも。	1面	8本	2本
西	大威徳(だいいとく)明王 阿弥陀如来の化身。水牛に乗り、胸の前で独特の檀陀印を結ぶ。	6面	6本	6本

※絵画では顔4面・手4本・足4本の不動明王などが、稀にあります。

明王には、仏敵となるものを追い払い、言う事を聞かない者を懲らしめて導くという役目があるため、特に気迫が込められたおそろしい姿で表現されます(※孔雀明王を除く)。

